
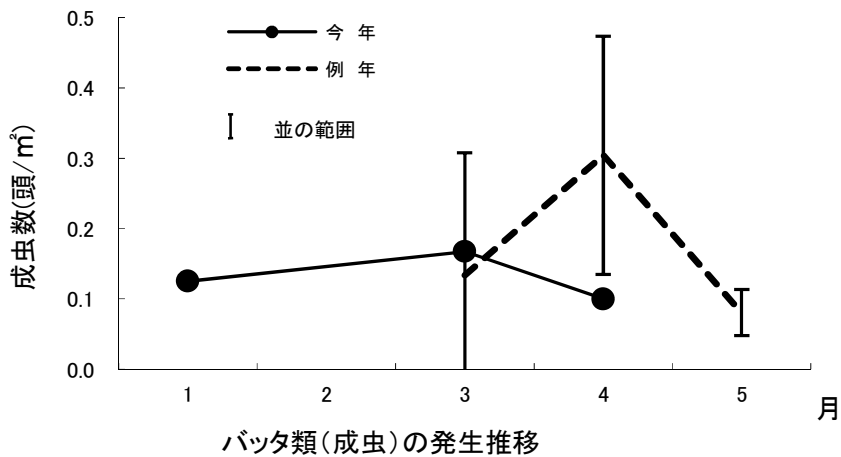


作物	さとうきび	地域	沖縄群島
病害虫名	バッタ類		
4月の発生量(現況)	判定不可		
5月の増減傾向	→		
増減傾向の根拠	今後1か月の降水量が少ない見通しから、4月と同程度の発生量と考えられる。		


発生量の根拠(調査結果)



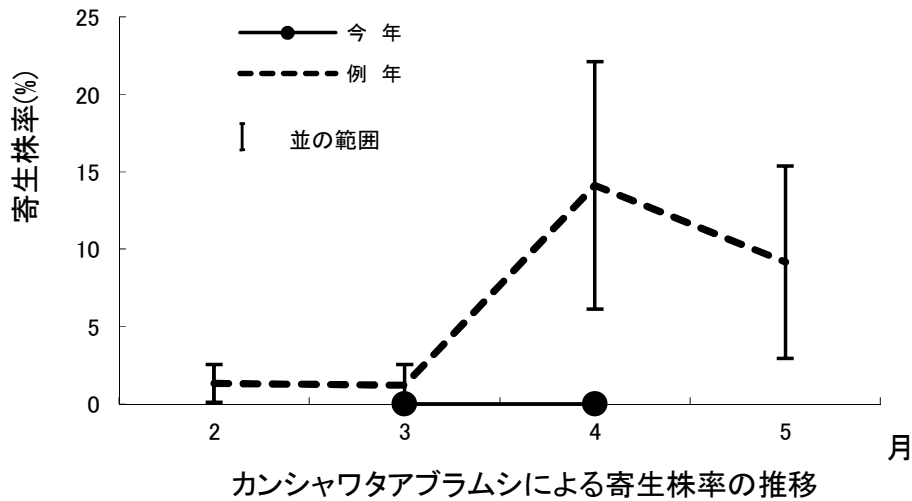
- ・ 防除員の報告によると、北大東村では昨年から多発生。

防除のポイント

- ・ 発生源となるほ場及び周辺の除草を徹底する。
- ・ 幼虫期の防除が効果的なので、4~6月にほ場周辺の見回りを行い幼虫の早期発見、早期防除に努める。


作物	さとうきび	地域	沖縄群島
病害虫名	カンシャワタアブラムシ		
4月の発生量（現況）	少		
5月の増減傾向	↓		
増減傾向の根拠	寄生株率の例年の発生推移から、4月より発生量は減少すると考えられる。		

発生量の根拠（調査結果）

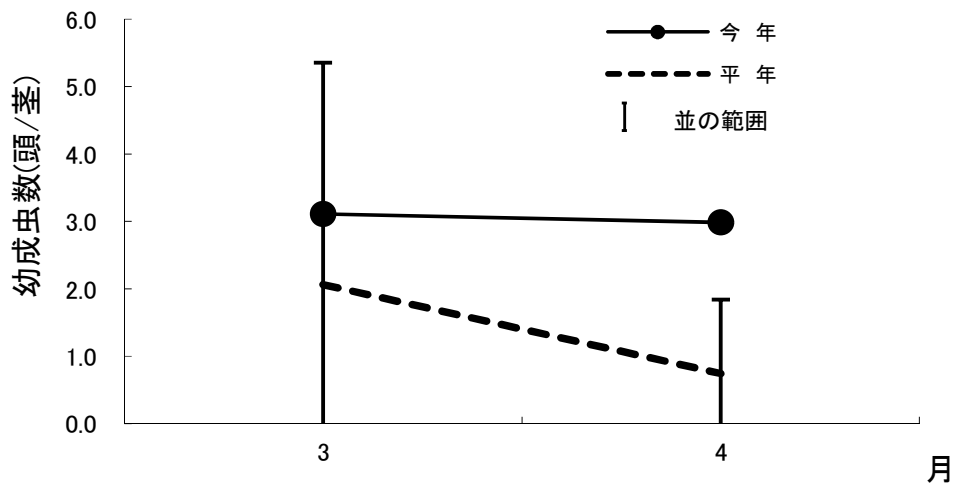


防除のポイント

- ・ 薬剤が葉裏にかかるように丁寧に散布する。
- ・ 収穫予定のさとうきびほ場や近隣作物へ、薬剤がドリフト（飛散）しないように注意すること。
- ・ 多発生時には有翅虫が絶えず移動分散するため、一斉防除を行うことが望ましい。
- ・ 平成29年度病害虫発生予察注意報第1号参照。

作物	さとうきび	地域	沖縄群島
病害虫名	カンシャコバナネナガカメムシ		
4月の発生量(現況)	やや多		
5月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	今後1か月の気温が高い見通しから、4月より発生量は増加すると考えられる。		


発生量の根拠(調査結果)



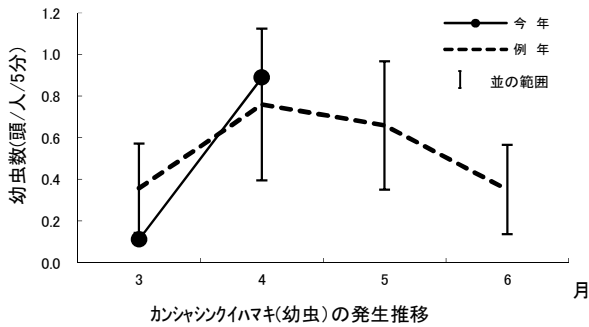
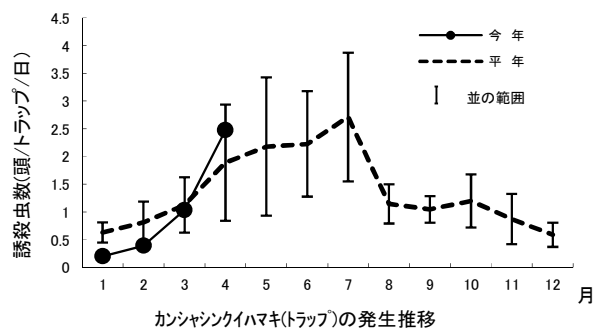
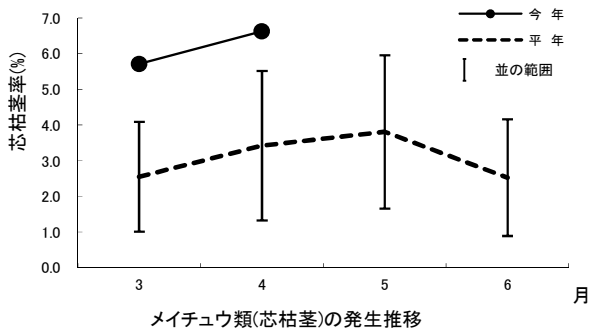
- ・今年度は4月14日から19日が薬剤防除適期にあたるが、平年よりも本種の発生量が多いため継続して対策する必要あり。

防除のポイント

- ・茎当たり虫数が20頭を超える場合は防除を行うことが望ましい。
- ・薬剤防除の際は、周辺住宅地や隣接ほ場に薬剤が飛散しないように風向きに注意する。
- ・平成29年度・技術情報第2号参照。

作物	さとうきび	地域	沖縄群島
病害虫名	① メイチュウ類(カンシャシクイハマキ)		
4月の発生量(現況)	やや多		
5月の増減傾向	→		
増減傾向の根拠	幼虫数の例年の発生推移から、4月と同程度の発生量と考えられる。		


発生量の根拠(調査結果)



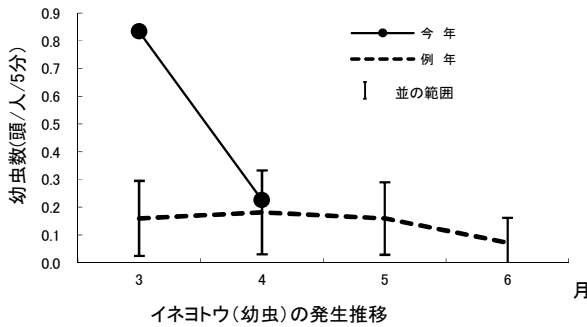
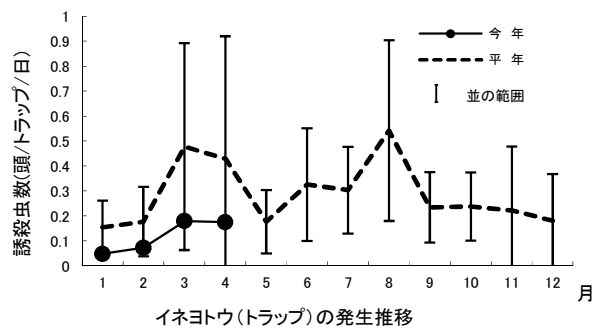
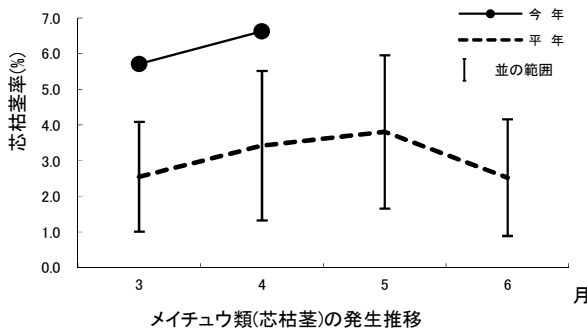
- ・ 芯枯茎切開調査の結果、確認された幼虫のうち88%が本種だった。

防除のポイント

- ・ ふ化した幼虫は、葉裏や葉鞘部から下部に移動した後、地上部の芽や根帯から食入し、生長点を加害して芯枯れを起こさせ茎を枯死させる。
- ・ 加害による芯枯れを防止し有効茎を確保するため、培土時および生育初期の防除を徹底する。
- ・ ほ場内外のイネ科雑草は発生源となるため除去する。
- ・ 乳剤の場合は、葉鞘内に薬液がきちんと浸透するように丁寧に散布する。粉剤の場合は、茎と葉元の間に散布し降雨や散水等により溶解させ、葉鞘内部へ浸透させることで防除効果が高まる。
- ・ 植え付け時及び培土時に土壌害虫の防除を兼ねた薬剤(粒剤)を選択し施用する。

作物	さとうきび	地域	沖縄群島
病害虫名	② メイチュウ類(イネヨトウ)		
4月の発生量(現況)	やや多		
5月の増減傾向	→		
増減傾向の根拠	芯枯茎率の例年の発生推移から、4月と同程度の発生量と考えられる。		

発生量の根拠 (調査結果)



- ・ 芯枯茎切開調査の結果、確認された幼虫のうち12%が本種だった。
- ・ 茎内の本種の割合は低いため、芯枯への影響は大きくないと考えられるが、防除員の報告によると、恩納村宇加字の1ほ場では本種の多発に伴い芯枯茎率が25%に達した。

防除のポイント

- ・ 卵は塊で産み付けられ、ふ化した幼虫は葉鞘部から下部に移動した後、地上部の芽や根帯から食入し、生長点を加害して芯枯れを起こさせ茎を枯死させる。
- ・ 加害による芯枯れを防止し有効茎を確保するため、培土時および生育初期の防除を徹底する。
- ・ ほ場内外のイネ科雑草は発生源となるため除去する。
- ・ 乳剤の場合は、葉鞘内に薬液がきちんと浸透するように丁寧に散布する。粉剤の場合は、茎と葉元の間に散布し降雨や散水等により溶解させ、葉鞘内部へ浸透させることで防除効果が高まる。
- ・ 植え付け時及び培土時に土壌害虫の防除を兼ねた薬剤(粒剤)を選択し施用する。